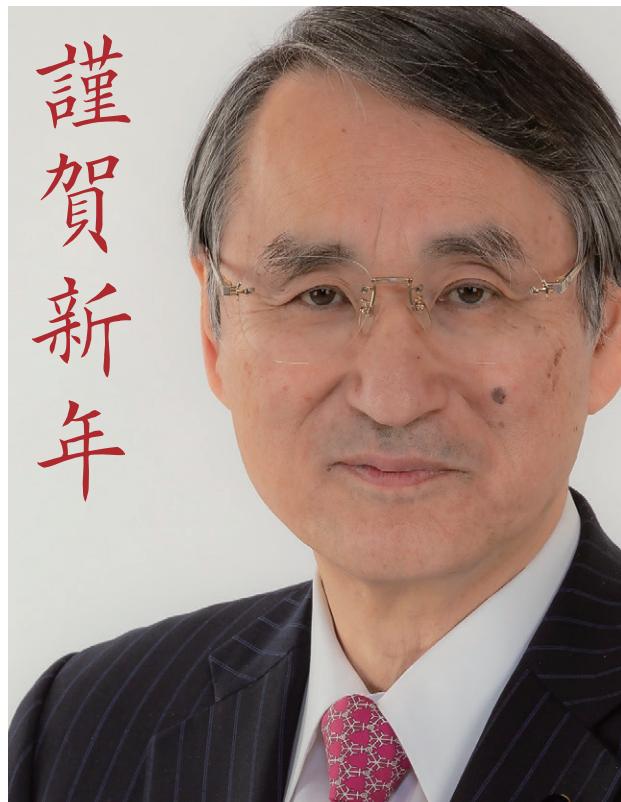


香川県議会議員

新田 耕造



議会報告や県政についてのご意見をお寄せ下さい。インターネット中継にて、本会議質問と常任委員会審議が、動画でご覧いただけます。<http://www.pref.kagawa.jp/gikai/>



謹賀新年

平成三十一年、今年も無事に明けることができました。昨年は皆さまに大変お世話になりました。今年、残された平成は僅かで、その後新しい時代が始まります。

松尾芭蕉は、「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風

く、变化するものをキチンと理解しないと新しい発展もない」と解釈できます。

私の関わる県政においても、多くの課題を抱え、

不^ふ易^{えき}流^き行^{うこう}

ふえきりゅうこう

そして日々新たな課題も生まれてきます。
そうした中、皆さま「県民目線」を第一に、その解決と、福祉向上のため

11月県議会報告 平成30年

総額66億円の補正予算など可決
県議会11月定例会は12月14日最終日を迎え、豊島で新たに見つかった産業廃棄物の処理費用や新県立体育館整備の基本設計の妥当性や建設コストのチェック業務の外部委託費、林道改良や道路拡幅、護岸工事などの県単事業補正費(約60億円)などを盛り込んだ一般会計補正予算を可決し閉会しました。私は定例会一般質問に立ち、平成30年を締めくくることができました。

県立病院等の医師の確保

香大医学部人材の積極的活用の働きかけ

質問…本県には地域医療の充実と県民への高度医療技術の提供を主な目的とし、県立病院が設置されている。

この観点から考えて、重要なのは十分な医師の確保です。香川大学医学部の人材を積極的に活用

するべく県立病院に香大生採用特別枠を設け、本県で学んだ優秀な学生を率先して採用し、また、採用後も、先進的な医療技術取得のため海外派遣制度も有用ではないか。さらに、「医学生修学資金貸付制度」を見直し、

にしっかりと取り組んでまいります。
変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

